

令和4年度 6月号



学校
だより

横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆

- い ○いきいきとした心と体をつくる子（体）
- ま ○学びをいかそうとする子（知）
- じ ○自分とみんなを大切にする子（徳）
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子（公）
- く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子（開）



今宿小学校
WEB ページへ

よろしくお祈いします

副校長 大山高幸

はじめまして、この4月に戸塚区の東俣野小学校から異動してまいりました、副校長の大山です。どうかよろしくお祈いします。

ずいぶん前になりますが、近隣の不動丸小学校に勤務していて、その時に何度か今宿小学校を訪れたことがありました。当時、区水泳大会は今宿小学校、区球技大会は不動丸小学校を会場に行っており、水泳大会当日、炎天下の中、子供たちを引率したことや、更衣室、トイレ、観客席など設備の整った今宿小学校のプールに目を見張ったことを、今回懐かしく思い出しました。

さて、新年度がスタートして、約2か月が過ぎました。今宿小学校に着任して以来、いろいろな場面で子供たちのすばらしさを感じ取ることができました。それは、子供たちの元気の良さです。朝、校門に立っていると、「おはようございます！」と自分から進んで元気な挨拶をする子がなんと多いことか。教室や廊下、校庭で私を見かけると「あ！副校長先生」と人なつっこい笑顔がとっても素敵です。今宿小学校の子供たちと、これからどんな関わり合いが待っているのか、今から楽しみでたまりません。異動により、自分を取り巻く環境ががらりと変わると、人との出合いや人との「縁」について考えたりします。横浜市内の市立学校は、小中合わせて約500校、今宿小学校の子供たちや職員と出会う確率は500分の1と、驚きの確率です。子供たちの立場で見ると、今宿小学校に通い、同じクラスとなると、その確立はさらに低くなり、これが神奈川県、日本全国と考えたら、友達と出会う確率は天文学的なものとなります。そう考えるとクラスの友達との出合いは奇跡に近く、友達の存在は唯一無二、かけがえのないものです。目に見えない、何かの力によって引き合わされたとしか思えない出合いを「縁」ともいいますが、そんな出合いを、ずっとずっと大切にしたいものです。

まだまだ先の見えない日々が続きます。保護者の皆さんや地域の方々の力を借りながら、子供たちのため教職員一丸となって奮励努力していきたいと思ひます。

「放課後自習室」「おはやしクラブ」参加者及び見守り協力者を引き続き募集中です。